

(倫理様式 2-2-1)

終末期医療において患者の意思は尊重されているか？ ～急性期病棟と慢性期病棟の比較検討～

1. 研究の対象

公益財団法人脳血管研究所美原記念病院において、2024 年 4 月～2025 年 3 月までの期間に急性期病棟および慢性期病棟より死亡退院された患者さんが対象です。

2. 研究目的・方法

終末期医療において、患者さんご本人の意思決定を支援する ACP の重要性が広く認識されています。しかし、入院施設の機能や特性によって、その実施状況やプロセスには乖離があることが推測されます。本研究の目的は急性期病棟と慢性期病棟より、死亡退院された患者さんのデータを用いて、入院前の意思確認状況、ACP の実施プロセス、患者さんの意思が尊重された看取りの実現度を比較し、各病棟機能における終末期医療の実態を明らかにすることが本研究の目的です

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：死亡退院された患者さんの ACP についての情報

※個人が特定される情報は用いません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 看護部 電話：0270-24-3355

研究責任者：

所属：美原記念病院 看護部

氏名：林 加奈子